

科目名	一般教養 C 2							年度	2024
英語科目名								学期	後期
学科・学年	放送芸術科 1 年次	必／選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員			教員の実務経験			実務経験の職種			
【科目の目的】 「プレゼンテーション」で学ぶ論理的思考は、今後の作品制作における企画・プレゼン、または就職活動の面接等で必須の内容である。社会人として必要なコミュニケーションの一つとして学習する。									
【科目の概要】 「プレゼンテーション」では個人またはグループでのワークショップを取り入れ、より実践的に授業を行う。学生の積極的な発言、発表を促し、双方向授業を行う。									
【到達目標】 「プレゼンテーション」ではコミュニケーションツールの一つであることを知り、論理的思考法を理解し日常で実践的に使えるプレゼンテーション法を身に付ける。									
【授業の注意点】 この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。また、自ら考え発表する事を重視するため、積極的な発言を促す。 但し、授業に関係の無い私語、ルールに反した参加態度が見受けられた際には厳しく対処する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A ロジカルシンキング	論理を積み重ねて言いたいことが言える		多少の強引さはあるが「・・・ゆえに・・・」と段階的に話すことは出来る			思考が散漫			
到達目標 B プレゼン能力	ロジックを元に訴求力のあるプレゼンテーションを行える		ある程度の論理性を持ってプレゼンテーションを行う			何が言いたいのかわからない			
到達目標 C グループワーク	相手の発言を理解し、受け取りつつも自分の意見を言うことができる		言いたいことは言えるが聞くことと理解力に若干難あり			会話が成り立たない			
【教科書】 毎回、資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。									
【参考資料】 毎回、資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。									
【成績の評価方法・評価基準】 期末試験									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		一般教養 C 2			年度	2024
英語表記					学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	
1	概要説明			概要説明	授業の前提の理解	
				・ 授業の目的		
5	プレゼンテーション ①			プレゼンテーション	プレゼンテーションとは何か、コミュニケーションスキルの一つである事を理解する	
				1		
3	プレゼンテーション ②			プレゼンテーション	ロジカルシンキング、論理的思考法を理解し	
				2	問題解決に繋げる	
4	プレゼンテーション ③			プレゼンテーション	ロジカルシンキングの応用編	
				3		
5	パーソナルプレゼン テーション①			パーソナルプレゼ	個人的な話題のプレゼンテーションと講評①	
				ンテーション①		
6	パーソナルプレゼン テーション②			パーソナルプレゼ	個人的な話題のプレゼンテーションと講評②	
				ンテーション②		
7	パーソナルプレゼン テーション③			パーソナルプレゼ	個人的な話題のプレゼンテーションと講評③	
				ンテーション③		
8	プレゼンテーション ④			プレゼンター	論理的思考法を用いて効果的なプレゼンテ	
				ション④	ーションを学ぶ	
9	プレゼンテーション ⑤			プレゼンター	実際のプレゼンテーションを視聴、	
				ション⑤	体験する①	
10	プレゼンテーション ⑥			プレゼンター	実際のプレゼンテーションを視聴、	
				ション⑥	体験する②	
11	グループワーク①			グループワーク①	グループを設定し、社会問題からテーマを	
					抽出し、討議	
12	グループワーク②			グループワーク②	グループを設定し、社会問題からテーマを	
					抽出し、討議	
13	グループワーク③			グループワーク③	プレゼンテーション内容を制作	
14	グループプレゼン テーション①			グループプレゼン	グループでのプレゼンテーション発表と講評	
				テーション①		
15	グループプレゼン テーション②			グループプレゼン	グループでのプレゼンテーション発表と講評	
				テーション②		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等